

フラホビー

期待される効果															
思考力	判断力	表現力	創造力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	課題発見	課題解決能力	自然への気づき	自然愛護	
○	○	○	○												
活動場所	各研修室（人数による）							対象	未就学児～一般						
班の人数	—							所要時間	2時間程度（人数による）						
団体側の準備物	下絵（B6サイズ）・黒ペン（油性）・カラーペン（油性）														
施設側の準備物	フラホビーセット（フラ版・キーリング）・パンチ・ペンチ・はさみ・押さえ板 トースター・軍手・アルミホイル														
活動の内容・流れ															
<p>(事前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設職員は引率者へ作り方を伝える。 <p>(活動開始)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 団体側で、活動ができるよう準備を行う。 (創作工芸館と小研修室は、机・イスの設置が必要となる。) ② 作り方を説明する。 ③ 活動開始 ④ 片付け 															
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 構想をする ② 下絵を紙に描く ③ 下絵をフラ版に写す ④ はさみで角を切る</p> <p>⑤ パンチで穴を開ける ⑥ 描いた面を上にして焼く ※軍手着用 ⑦ 押さえ板で押さえる ⑧ キーリングをつけたら完成！</p> <p>作り方資料</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>完成例</p> </div> </div>															
留意点															
<ul style="list-style-type: none"> ○ フラ版は1人1枚。 ○ 絵は片面のみに描く。 ○ 焼く前にフラ版にパンチで穴を開ける。 ○ フラ版をはさみで小さく切り過ぎない。 ○ フラ版がアルミホイルにつく、はがれにくいことがあれば、アルミホイルを取り替える。 ○ 焼く際、色を塗った面を上にする。 ○ トースター、はさみ等で、やけど、切り傷をしないように気をつける。 															
引率者の動き															
<p>(事前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 下絵を描く。 <p>(当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 津波警報発令時は、自然の家屋上へ避難誘導をする。 ○ 研修生の安全管理に努め、水分補給を促す。 															